

令和5年度習志野市公営企業決算概要

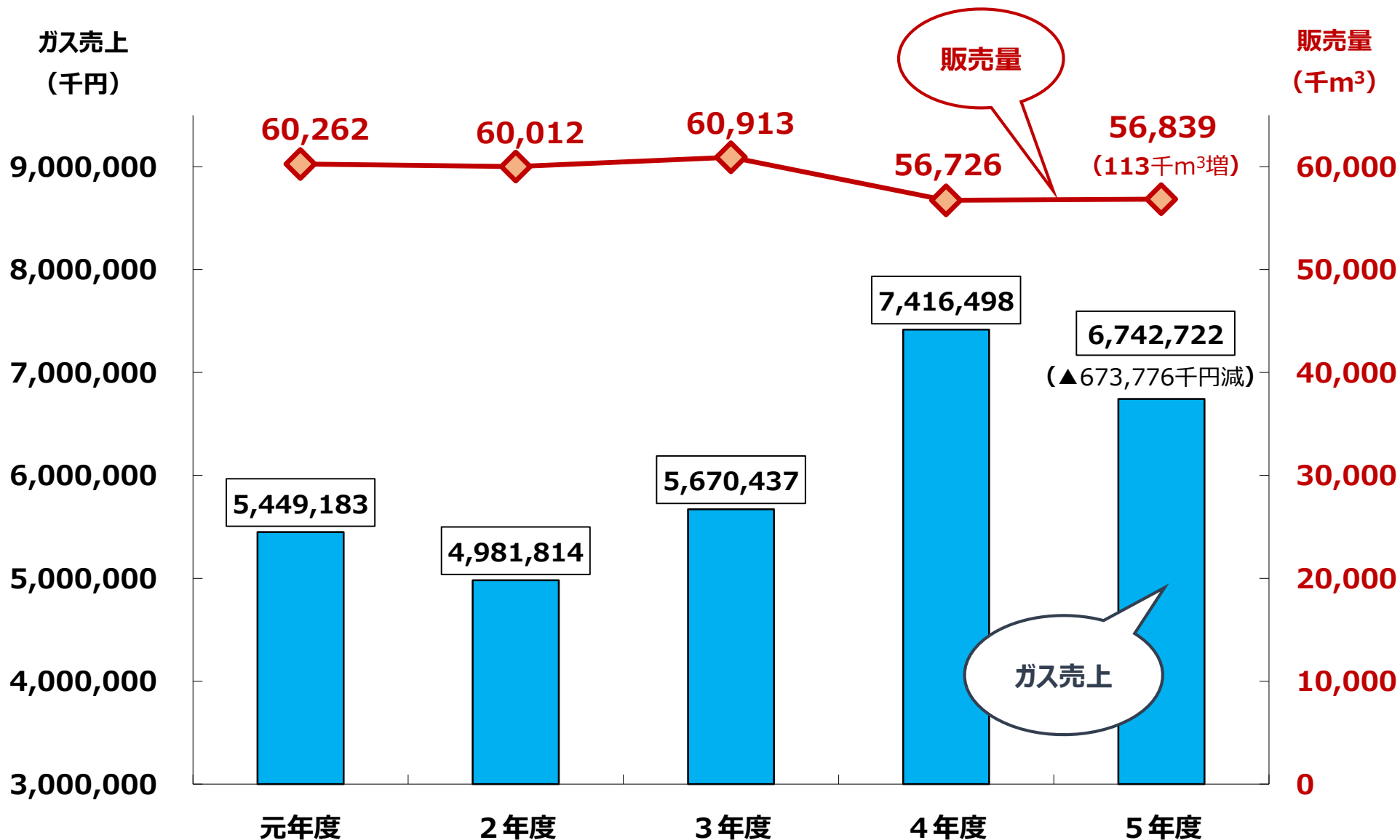
～ガス・水道・下水道事業会計～



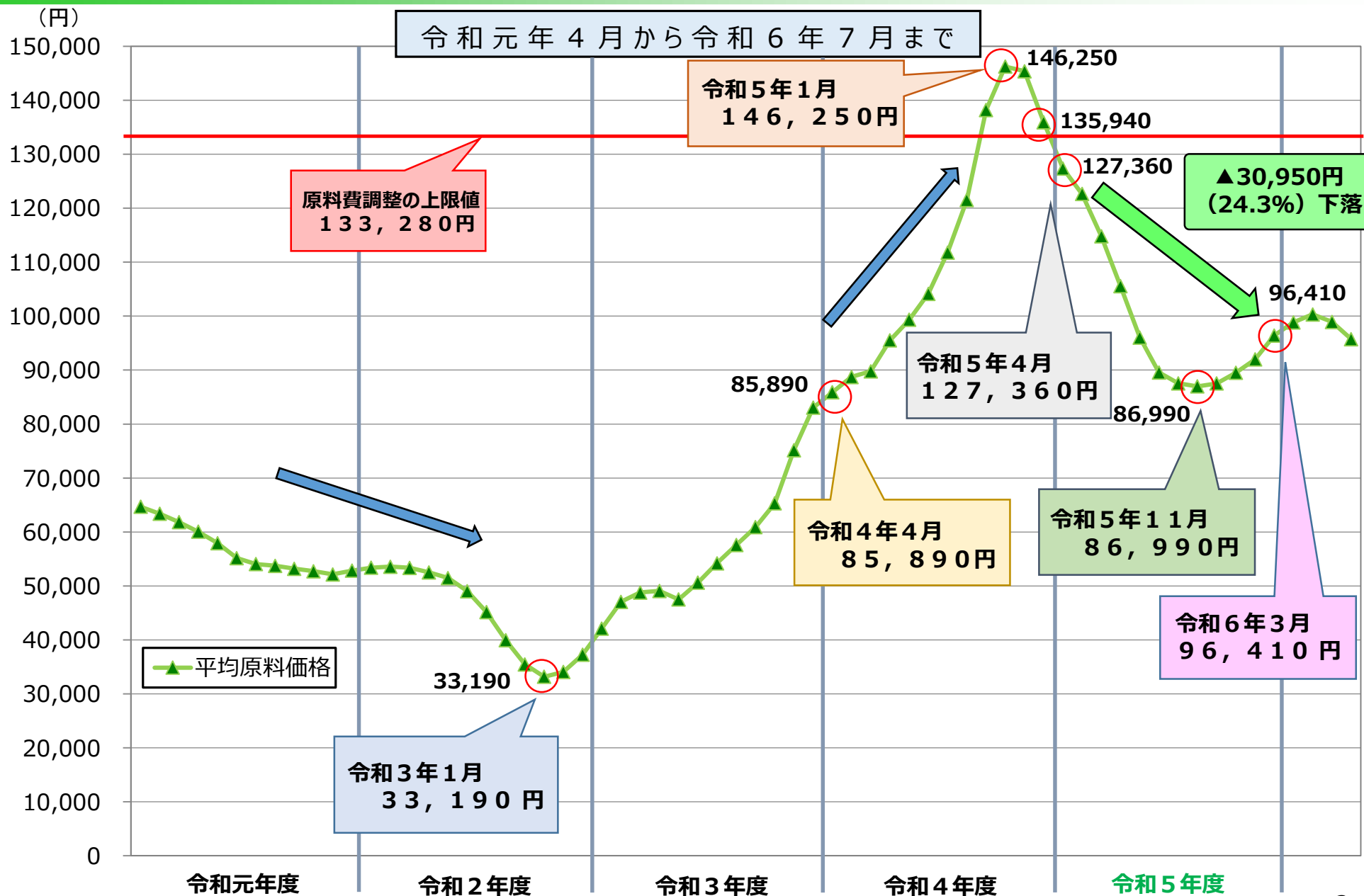
事業の概要

1. 令和5年度末メーター取付件数 82,105件
5年度増加件数 289件
(対前年度比 0.4%増)
2. ガス販売量 (45MJ) 56,839千m³
(対前年度比 0.2%増)
3. 令和5年度末ガス本支管総延長数 449,920m
5年度布設延長数 3,469m

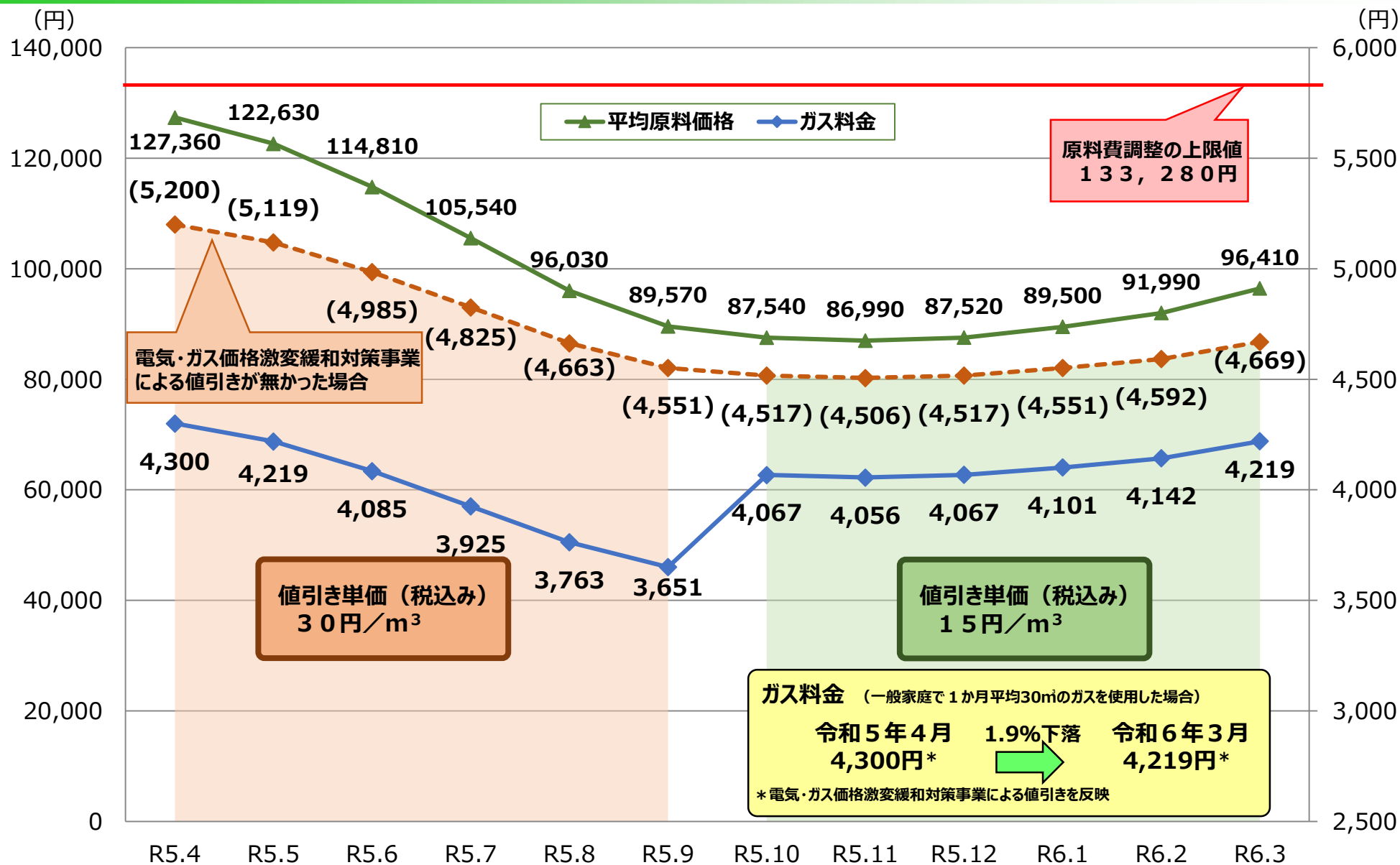
販売量及びガス売上の推移



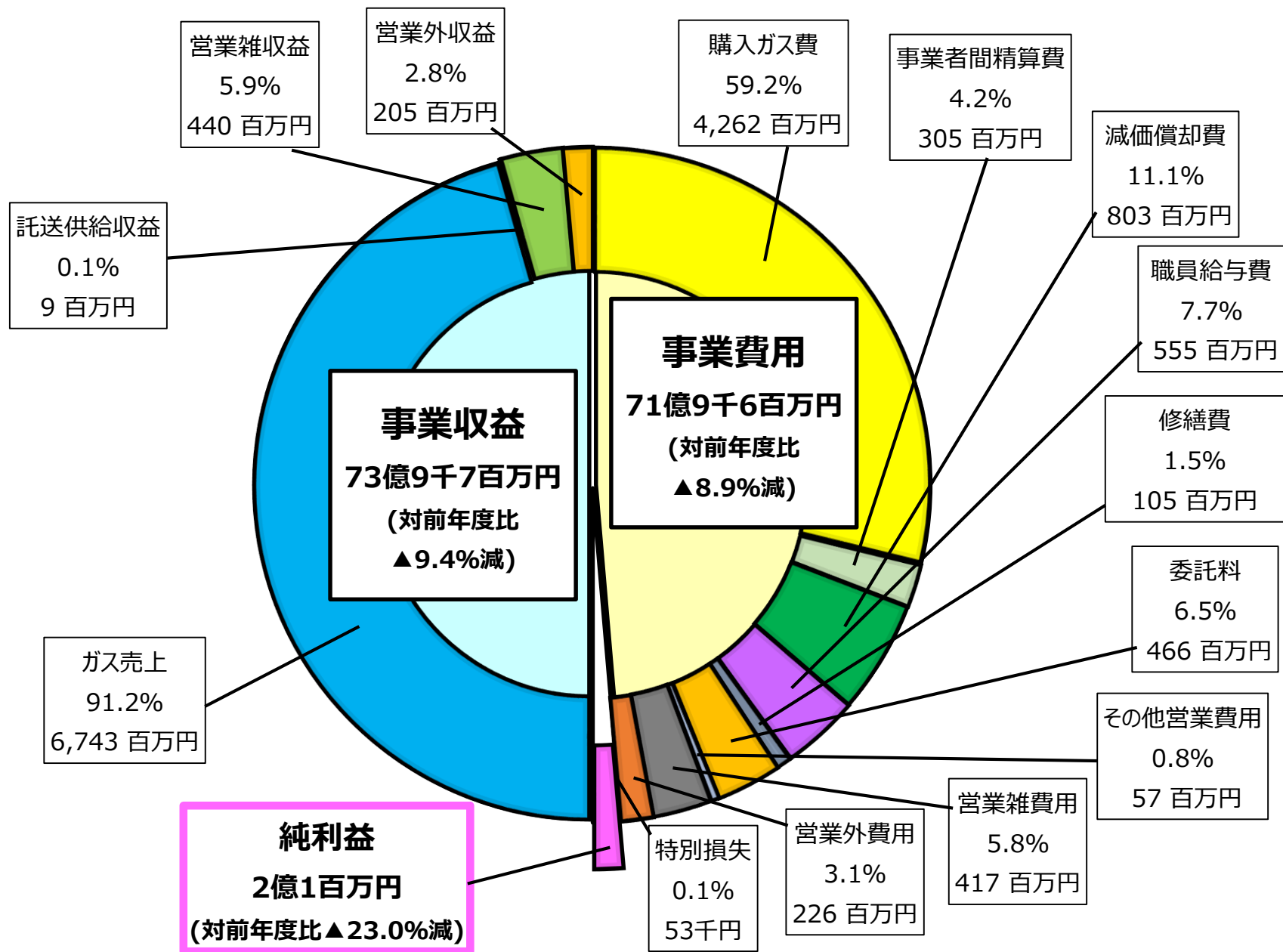
平均原料価格の推移(円/トン)



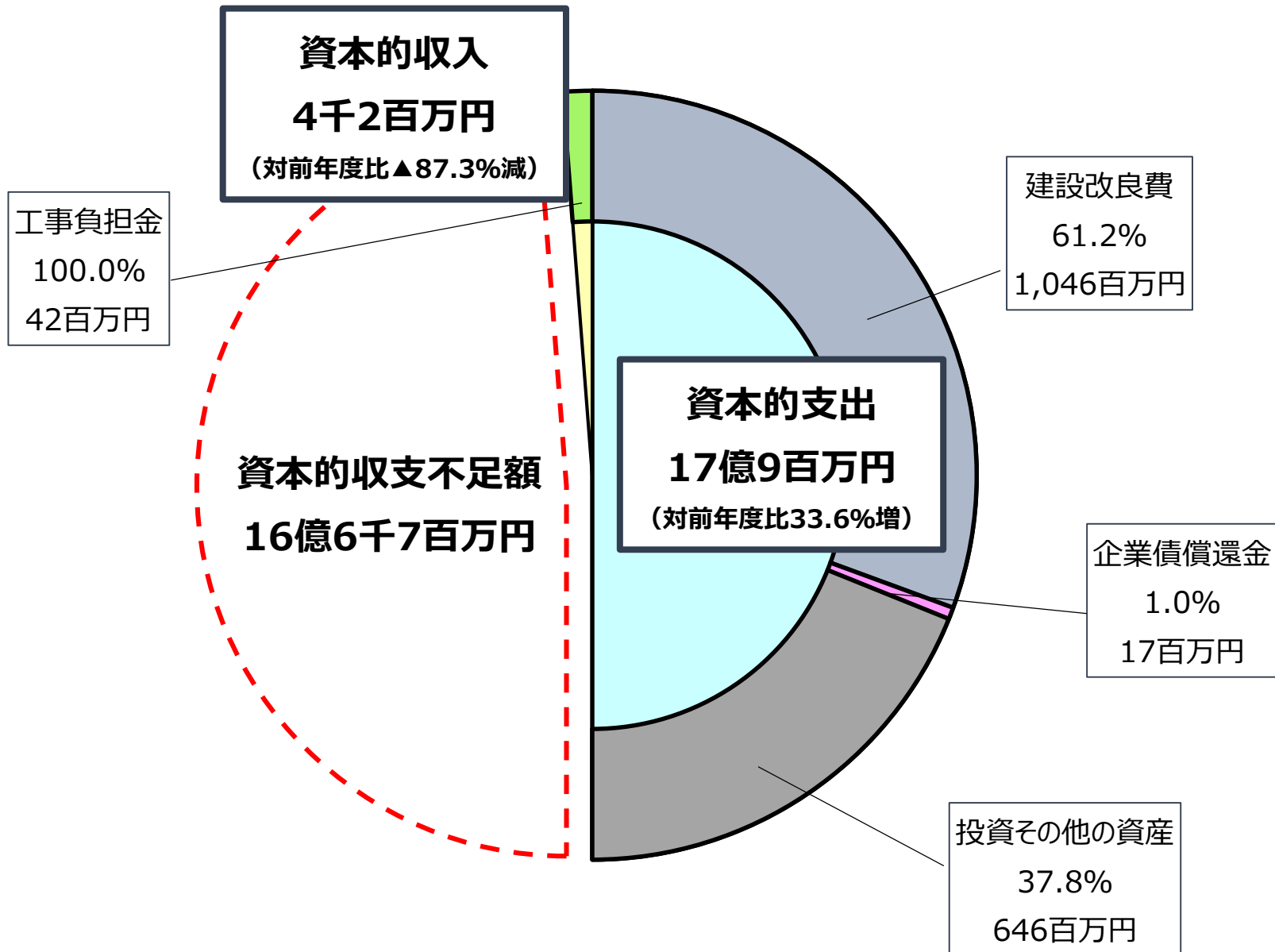
ガス料金の推移(円/月)



令和5年度ガス事業収益的収支(消費税等含まず)



令和5年度ガス事業資本的収支(消費税等含む)

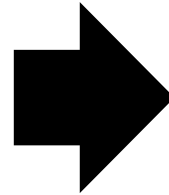


資本的収支不足額(ガス事業)

・資本的収支不足額

$$\begin{array}{rcl} \text{資本的収入} & - & \text{資本的支出} \\ 4\text{千}2\text{百万円} & - & 17\text{億}9\text{百万円} \end{array} = \text{▲}16\text{億}6\text{千}7\text{百万円}$$

資本的収支不足額
16億6千7百万円



不足額は、

- ・過年度分
損益勘定留保資金 12億7千7百万円
 - ・減債積立金 1千6百万円
 - ・建設改良積立金 2億8千7百万円
 - ・消費税及び地方消費税
資本的収支調整額 8千7百万円
- で補填（計16億6千7百万円）

剰余金の処分案(ガス事業)

- ・当年度純利益
- ・利益剰余金変動額

2 億 1 百万円
3 億 3 百万円



当年度末処分利益剰余金

5 億 4 百万円

● 利益剰余金処分額

① 建設改良積立金

2 億 1 百万円

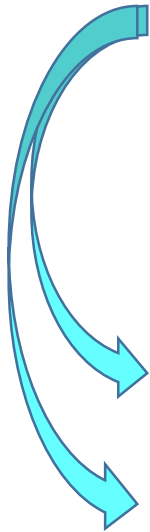
② 資本金への組入

3 億 3 百万円

議決後積立額

4 億 6 千 3 百万円

1 4 3 億 9 百万円



一般家庭で使用するガス料金の近隣事業者との比較表

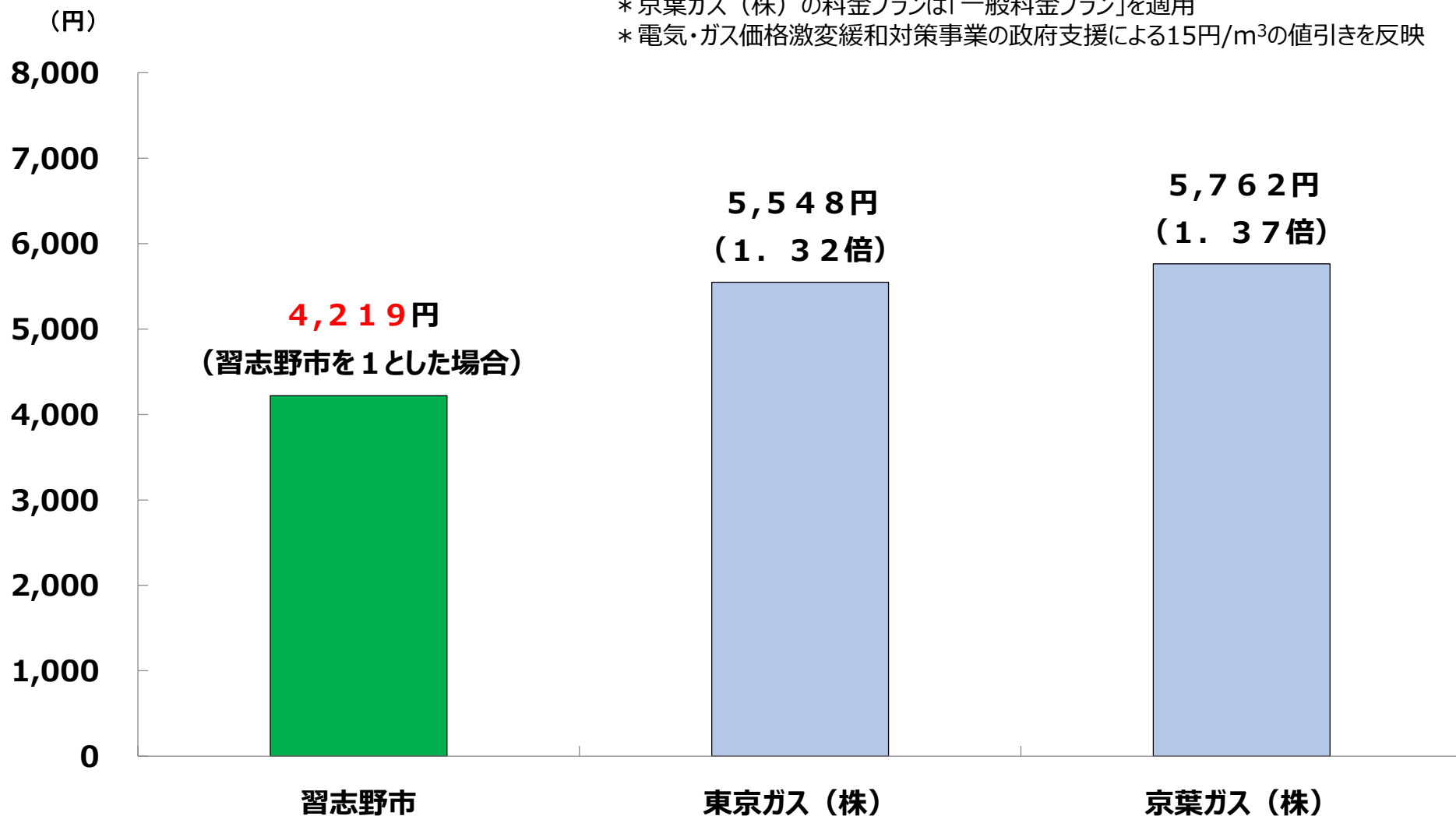
一般家庭で1か月平均 **30 m³** のガスを使用した場合 (45 MJ/m³)

令和6年3月分料金での習志野市算出 (消費税等含む)

* 東京ガス (株) の料金プランは「一般契約料金」を適用

* 京葉ガス (株) の料金プランは「一般料金プラン」を適用

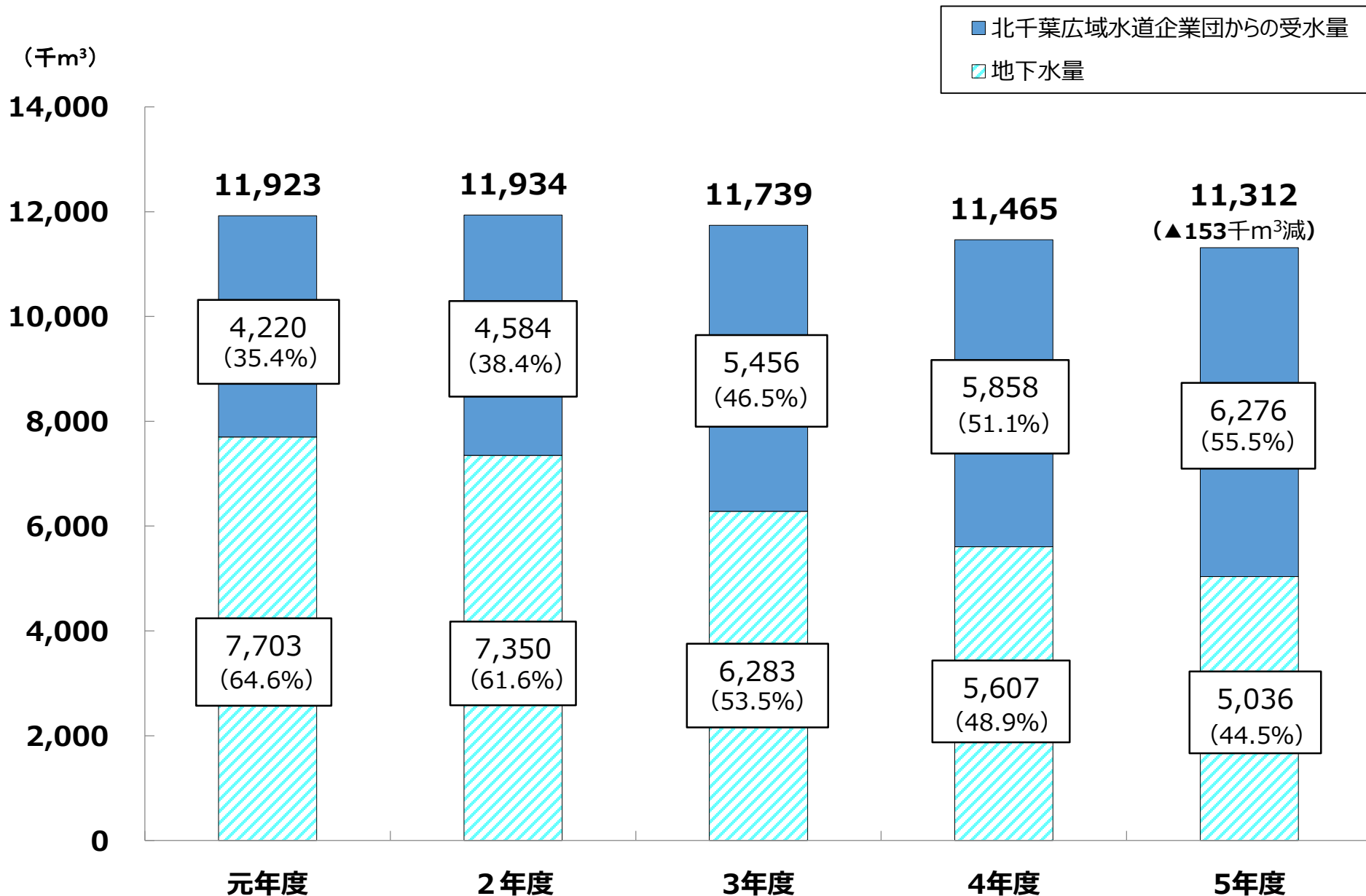
* 電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援による15円/m³の値引きを反映



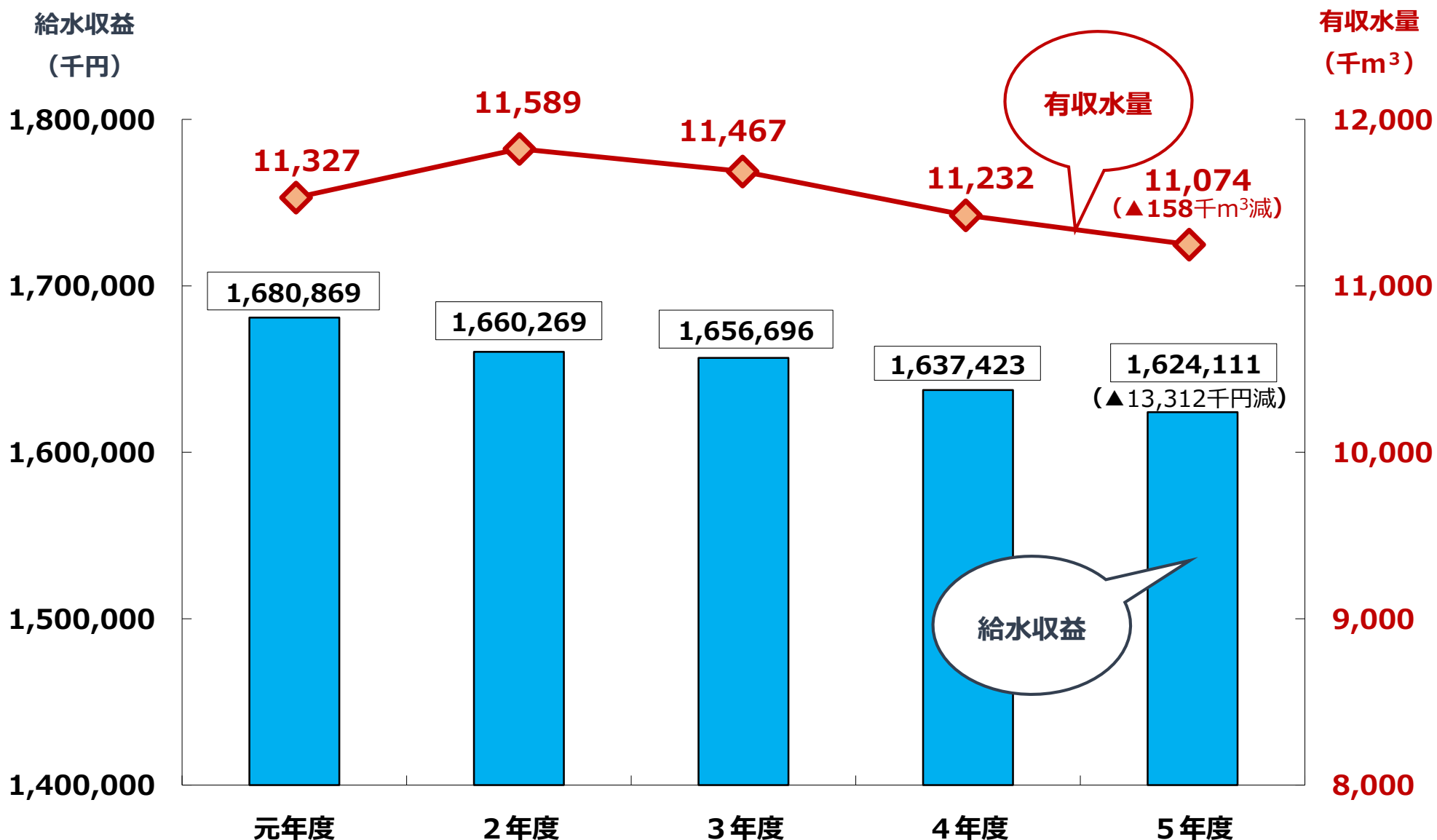
事業の概要

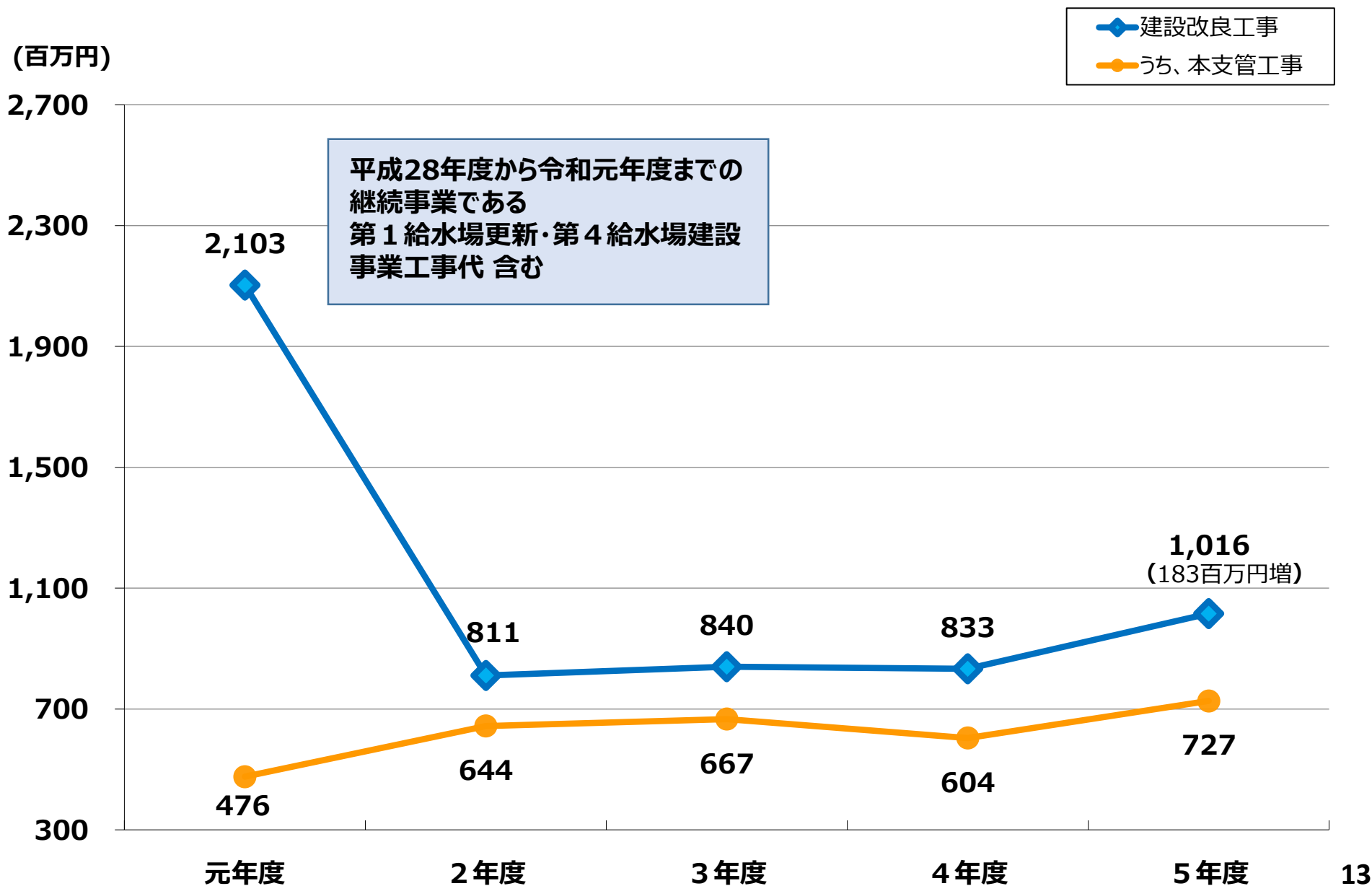
1. 令和5年度末メーター取付件数 59,787件
5年度増加件数 330件
(対前年度比 0.6%増)
2. 年間有収水量(水道販売量) 11,074千m³
(対前年度比 ▲1.4%減)
3. 令和5年度末水道本支管総延長数 319,402m
5年度布設延長数 2,453m

地下水量と受水量の推移

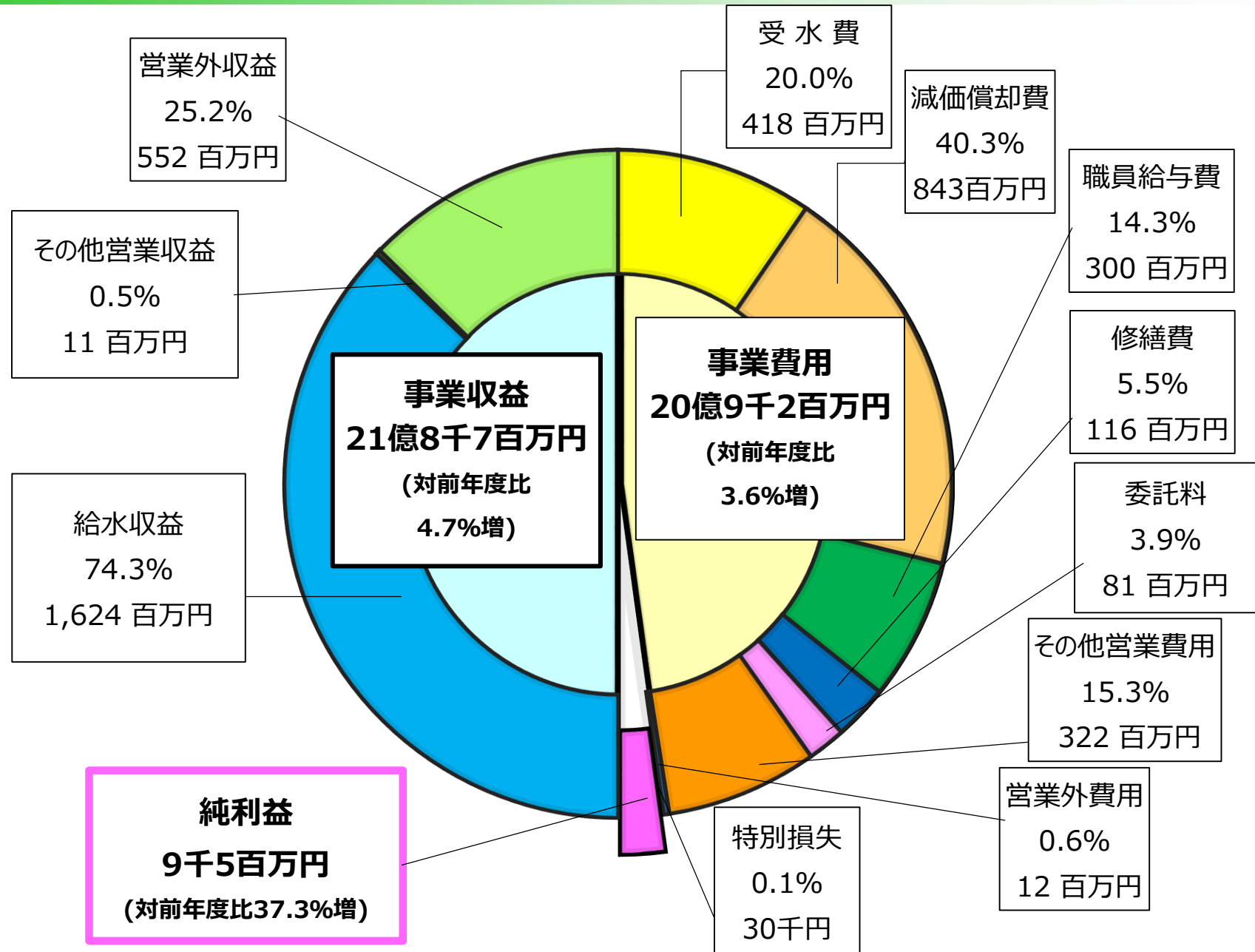


有収水量及び給水収益(料金収入)の推移

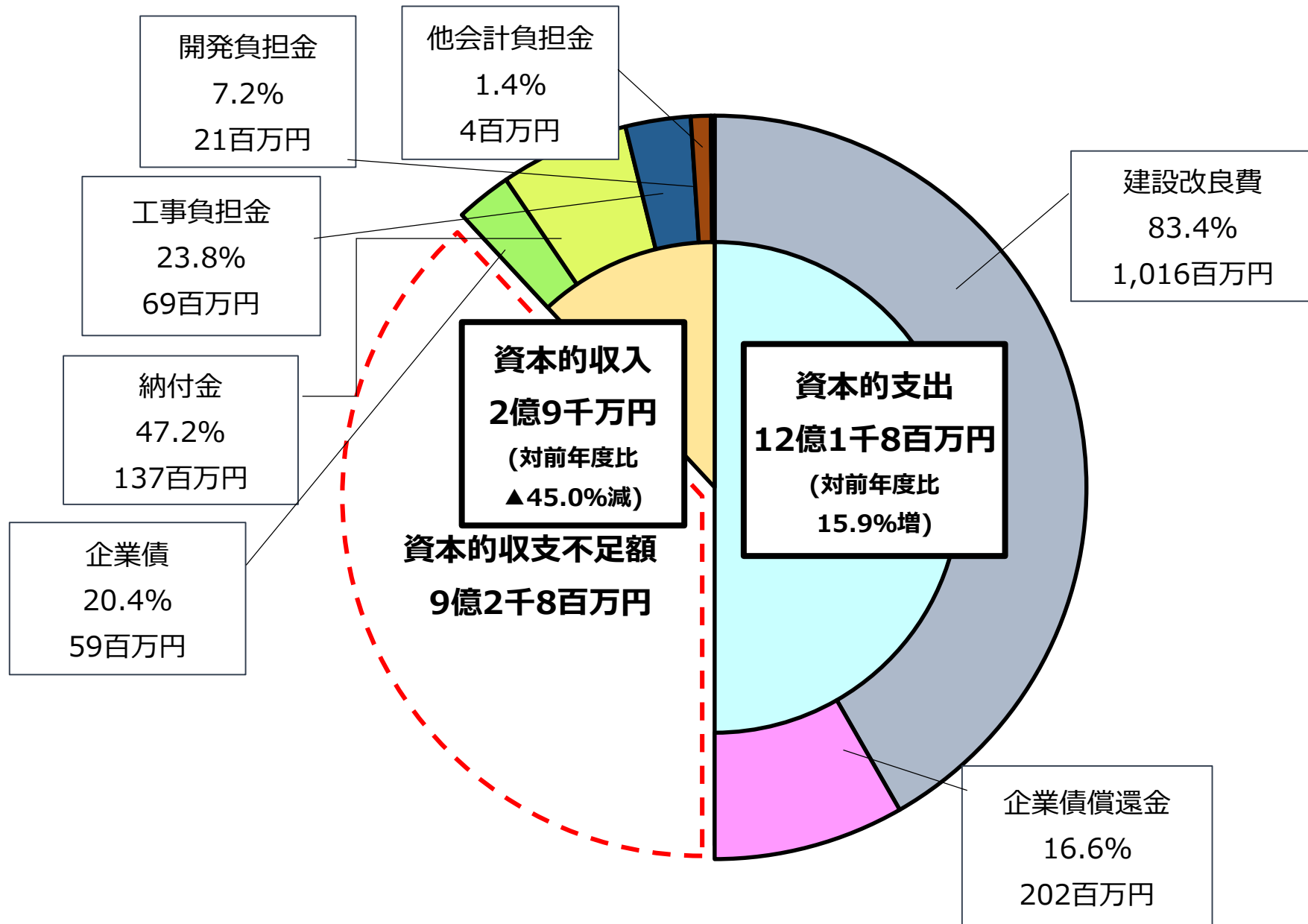




令和5年度水道事業収益的収支(消費税等含まず)



令和5年度水道事業資本的収支(消費税等含む)



資本的収支不足額(水道事業)

・資本的収支不足額

資本的収入 - 資本的支出

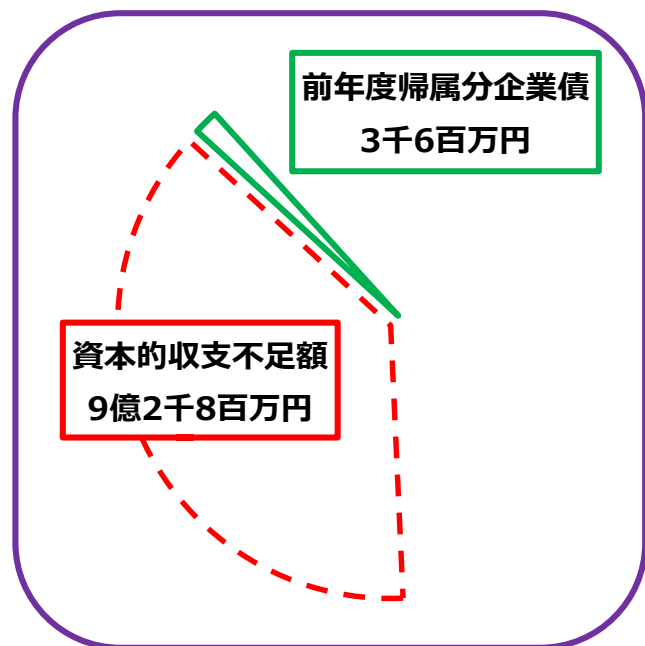
2億9千万円 - 12億1千8百万円 = **▲9億2千8百万円**

▲3千6百万円 (前年度帰属分企業債)



実質的資本的収入
2億5千4百万円 - 12億1千8百万円 = **▲9億6千4百万円**

不足額は、9億6千4百万円は



・過年度分

損益勘定留保資金 4億8千9百万円

・減債積立金 2億2百万円

・消費税及び地方消費税

資本的収支調整額 7千4百万円

・同意済企業債未発行分 1億9千9百万円

で補填 (計9億6千4百万円)

・当年度純利益	9千5百万円	}
・利益剰余金変動額	2億2百万円	

当年度末処分利益剰余金 2億9千7百万円

●利益剰余金処分額

①減債積立金

9千5百万円

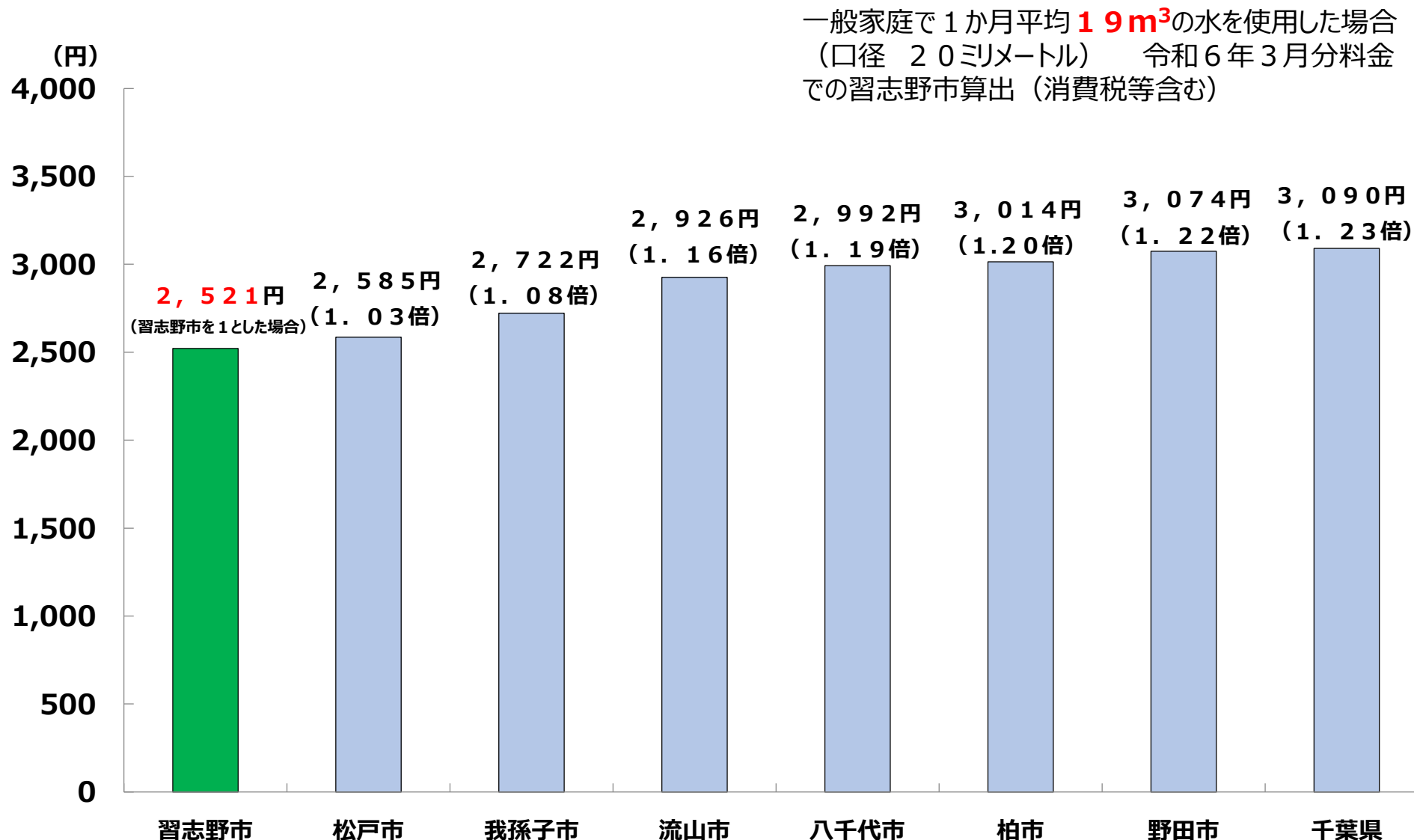
②資本金への組入

2億2百万円

議決後積立額

5億1千5百万円

79億4千4百万円

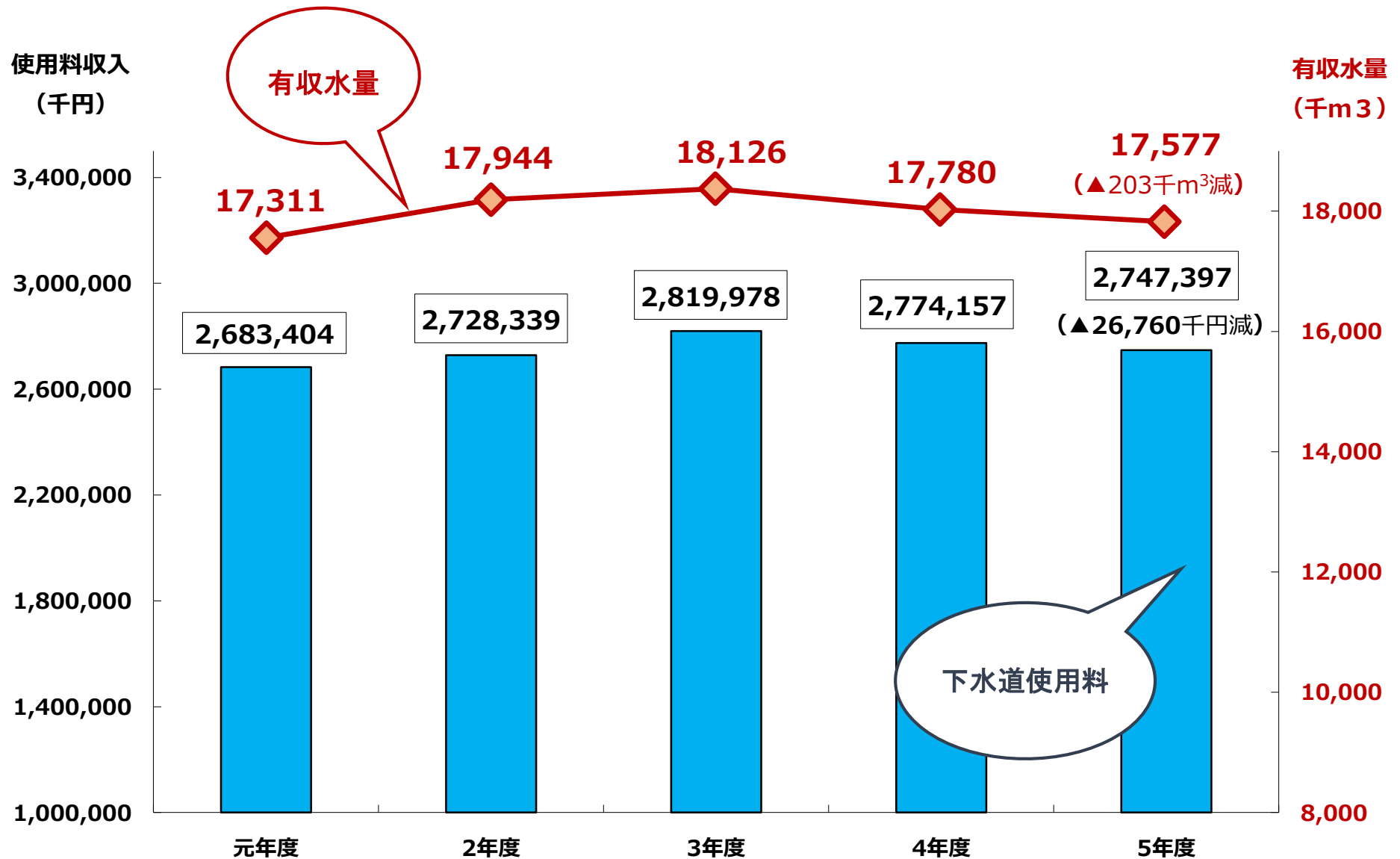


(JR総武線より北側の地域は「習志野市」、南側の地域は「県営水道」の料金となります。)

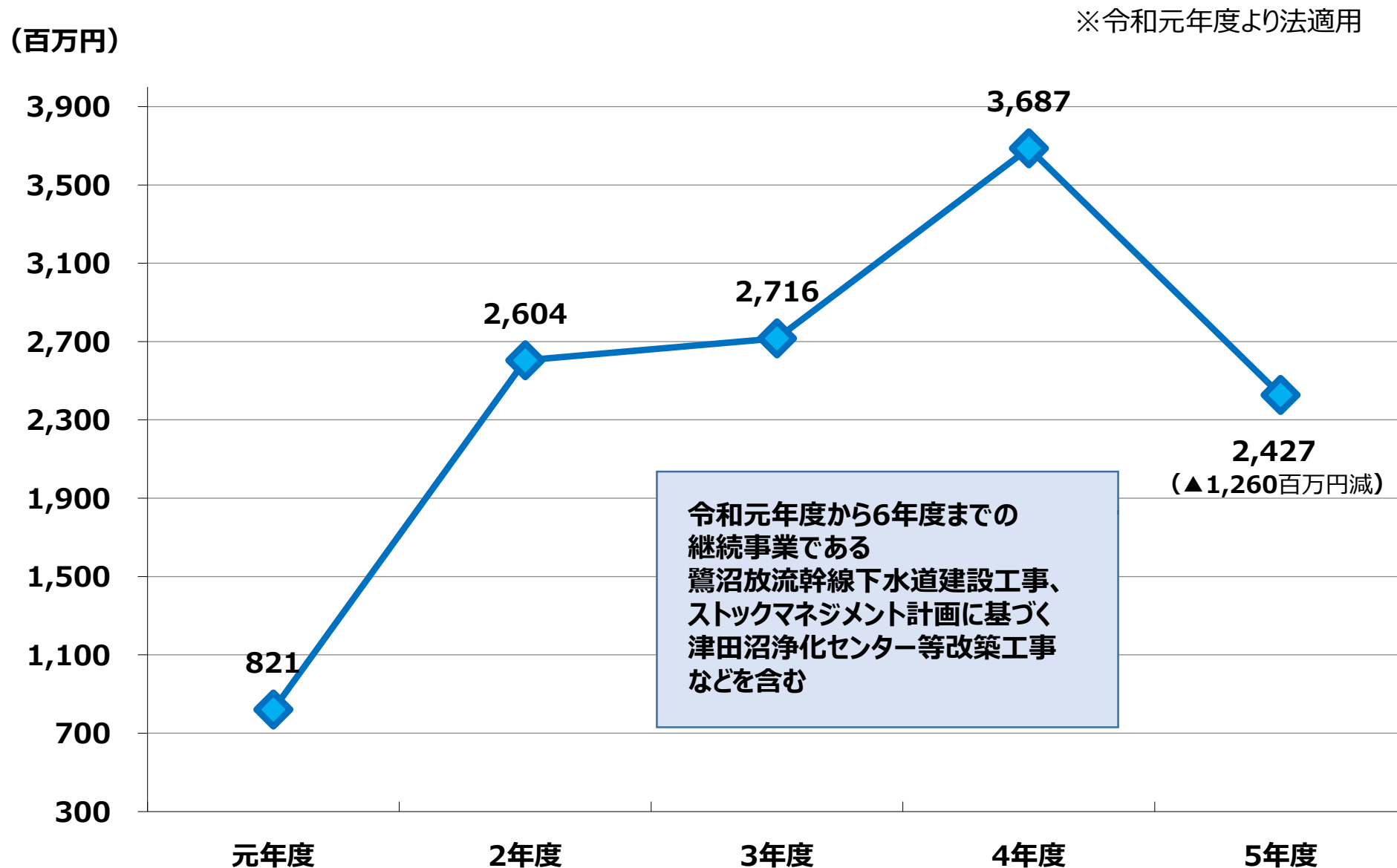
事業の概要

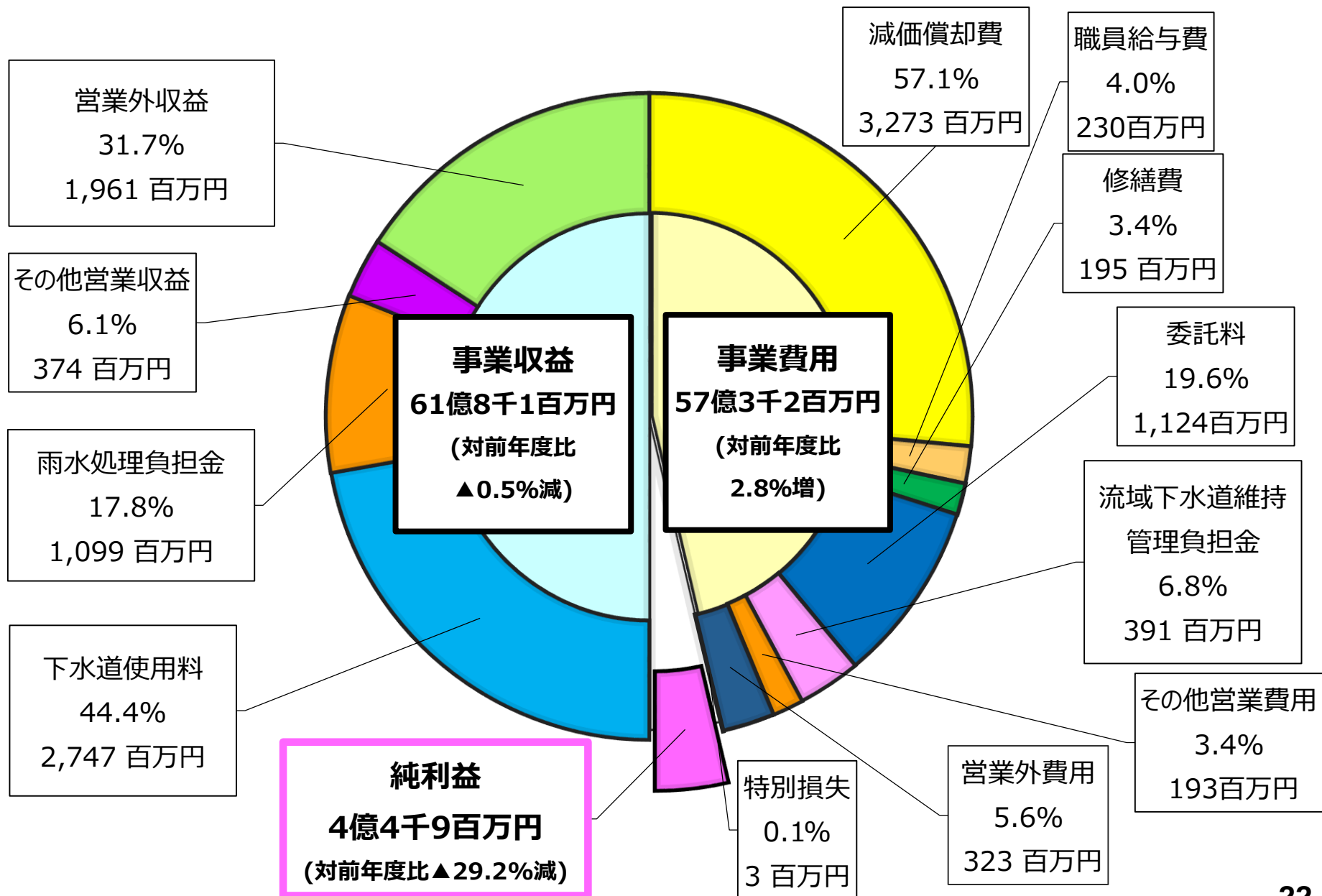
- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 年間総処理水量 | 25,536千 m^3 |
| | (対前年度比 ▲2.3%減) |
| 2. 年間有収水量（下水道使用量） | 17,577千 m^3 |
| | (対前年度比 ▲1.1%減) |
| 3. 令和5年度末下水道管総延長数 | 524,361m |
| 5年度整備延長数 | 445m |
| 下水道普及率 | 95.6% |

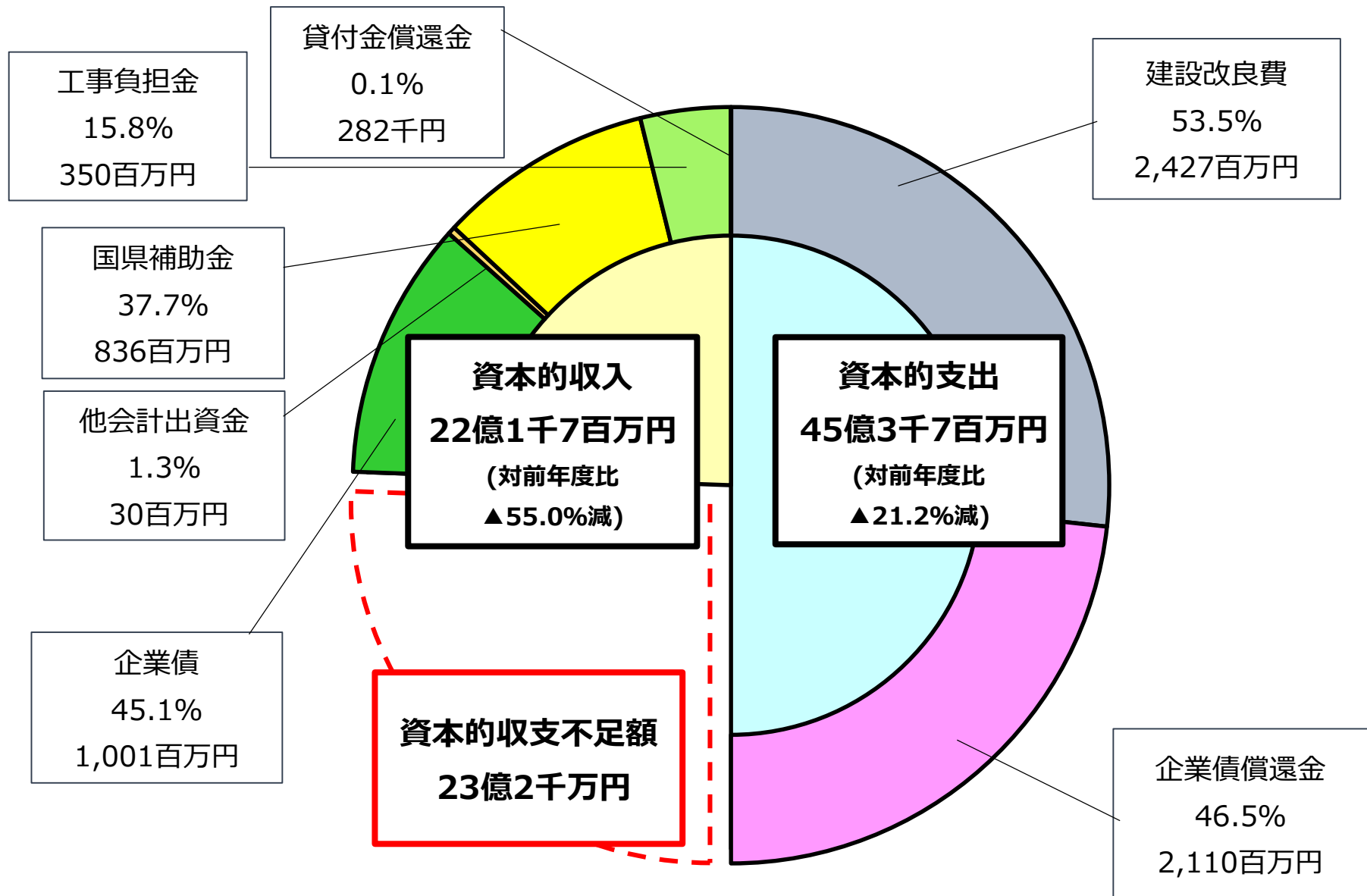
有収水量及び下水道使用料(収益)の推移



設備投資の推移(消費税等含む)







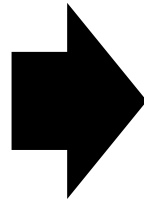
資本的収支不足額(下水道事業)

・資本的収支不足額

$$\begin{array}{rcl} \text{資本的收入} & - & \text{資本的支出} \\ 22\text{億}1\text{千}7\text{百万円} & - & 45\text{億}3\text{千}7\text{百万円} = \blacktriangle 23\text{億}2\text{千万円} \end{array}$$

不足額は

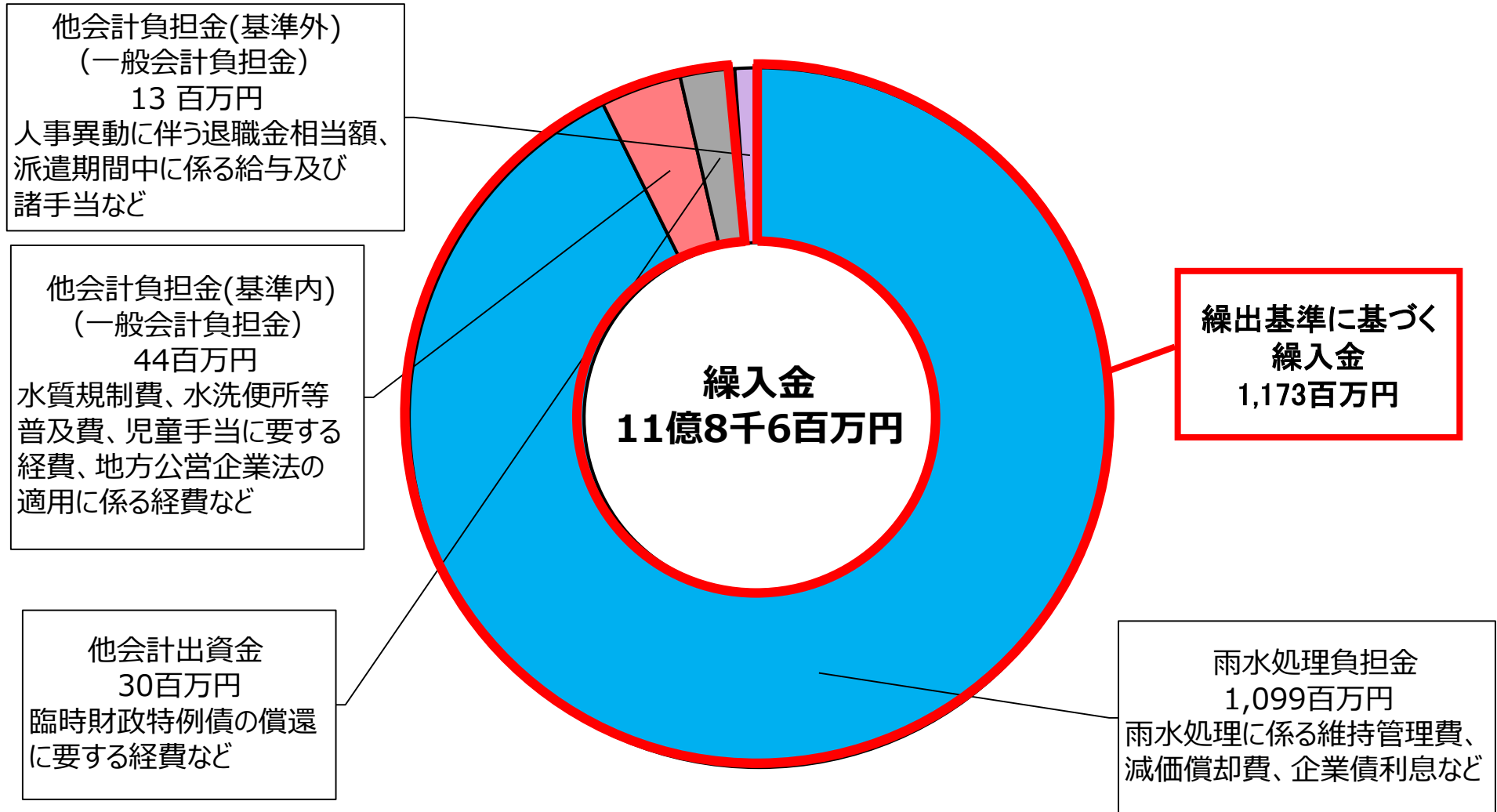
資本的収支不足額
23億2千万円



- ・過年度分
損益勘定留保資金 10億3千3百万円
- ・減債積立金 5億5千9百万円
- ・消費税及び地方消費税
資本的収支調整額 9千8百万円
- ・同意済企業債未発行分 6億3千万円

で補填 (計23億2千万円)

一般会計繰入金の内訳



- ・当年度純利益 4 億 4 千 9 百万円
- ・利益剰余金変動額 5 億 5 千 8 百万円

当年度末処分利益剰余金 1 0 億 7 百万円

●利益剰余金処分額

①減債積立金

4 億 4 千 9 百万円

②資本金への組入

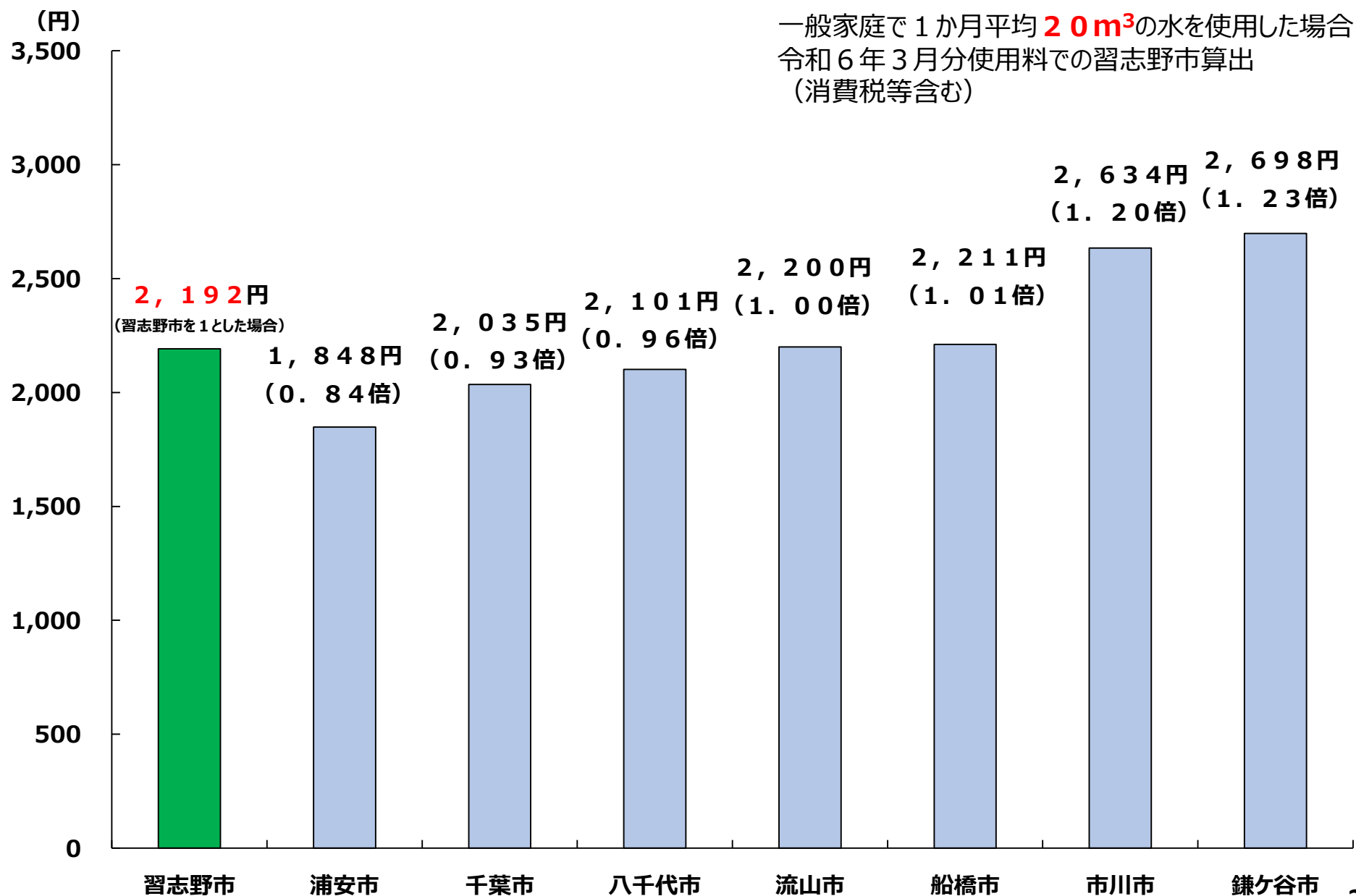
5 億 5 千 8 百万円

議決後積立額

1 0 億 8 千 3 百万円

1 6 4 億 1 千 6 百万円

一般家庭で使用する下水道使用料の近隣市との比較表



習志野市企業局 ブランドメッセージロゴ



習志野市企業局

▽ブランドメッセージに込めた想い

「昔も、今も、これからも、このまちの暮らし・未来を支え続ける存在であり続ける」という、習志野市企業局職員の使命感や想い

▽ブランドメッセージロゴマークに込めた意味

赤 ガスの“エネルギー”。市民のあたたかい暮らし。

青 水道と下水道の“水”。市民の潤いある暮らし。

緑 エネルギーと水を通じて、市民の暮らしを支え続けるという“意志”。

カーボンニュートラルを推進し、サステナブルな社会の実現に向けて取り組む“決意”。